

「安全ボランティアの 取組をとおした 地域社会づくりに 向けて」

つづける

つなげる

ひろげる



日時 平成18年**12月23日** (土・祝)
受付**9:30** 開会**10:30**

場所 宇治市文化センター
(文化会館小ホール・中央公民館)
宇治市折居台1丁目1番地

定員 **400**名

保育ルーム (無料)・手話通訳：要予約
問い合わせ：075-414-5886
(京都府教育庁指導部社会教育課)

プログラム

- オープニングプレゼント (10:45)
「**地域社会の安全は私たち若者の手で!**」
京都橘大学学生ボランティア/京都府立乙訓高等学校生徒/京都府立八幡高等学校生徒
- 実践発表 (11:10)
「**子どもの登下校の安全確保に向けた市町の取組**」
岩崎 正樹 (宇治市教育委員会教育改革推進課指導主事)
森 功 (加茂町教育委員会学校教育課長)
- パネルディスカッション (13:00~15:00)
「**安全ボランティアの取組をとおした地域社会づくりに向けて**」
~「つづける」「つなげる」「ひろげる」の視点で考えよう地域社会の絆~



基調提案：横矢 真理 (特定非営利活動法人子どもの危険回避研究所所長)

パネリスト：部 正永 (山城地方PTA連絡協議会会長・宇治市連合育友会会長)
梶田 章一 (加茂町スクールセーフティーボランティア会員)
大木 満和 (京丹後市(有)常吉村営百貨店代表取締役社長・京都府社会教育委員)
勝間喜一郎 (京都府教育庁教育次長兼学校安全対策監)

- ボランティア活動パネル展示 (9:30~16:00)
(安全ボランティア、子どもの居場所づくり、高校生ボランティア等)

